

Press Release

オンライン書籍キュレーションサービス「SERENDIP」が書店と初コラボレーション 5月19日より、紀伊國屋書店 大手町ビル店で 「SERENDIP 厳選書籍フェア」を開催

書籍キュレーションサービス大手の株式会社情報工場（所在地：東京都港区、代表取締役社長：藤井徳久、以下情報工場）は、5月19日（月）より、東京・千代田区の「紀伊國屋書店 大手町ビル店」にて、書籍ダイジェストサービス「SERENDIP（セレンディップ）」とコラボレーションしたビジネス書のフェア「SERENDIP 厳選書籍フェア」を開始いたします。

「SERENDIP」は、ビジネスパーソンが視野拡大に役立つ書籍を幅広いラインナップから厳選。そのエッセンスを3,000字にまとめてオンラインで提供している書籍ダイジェストサービスです。TV、インターネットなど様々な情報が溢れかえる中、書籍の分野だけを見ても、毎週1,000冊以上の新刊が出版されています。その中で、多忙なビジネスパーソンが効率的に良書や新たな知識に触れることができるツールとして、日本ユニシス（株）様や東日本電信電話（株）様、富士フイルム（株）様など大手企業の上場企業の経営陣や管理職を中心に約4万人が利用しており、高い評価を受けています。

今回のフェアでは、良書選定を得意とする情報工場が「SERENDIP」で配信した最新タイトルの中から、購読者の支持が特に高かった40冊を厳選し、「リアルな場」として紀伊國屋書店大手町ビル店に特設コーナーを設置。「SERENDIP」で配信したダイジェストの一部も無償配布することにより、新たな知識との出会いと視野を広げるきっかけを作り出します。また、この「SERENDIP 厳選書籍フェア」と連動してSERENDIP配信サービスを特別価格でご提供するキャンペーンも実施します。

大手町周辺は、金融、新聞、商社など大手企業の本社が多いことから、紀伊國屋書店大手町ビル店は、最先端のビジネス情報や経済動向への感度が高いお客様が多いという特徴があります。

情報工場は、オフラインとのコラボレーションとして、既に会員制ライブラリーのアカデミーヒルズ六本木ライブラリー（六本木ヒルズ森タワー）向けに「SERENDIP」と連動した書籍キュレーションサービスを提供していますが、今回は、初の書店との取り組みとなります。

紀伊國屋書店大手町ビル店にとっても、情報感度の高いビジネスパーソンに情報工場の書籍キュレーションサービスを提供することで、さらに付加価値の高い書店サービスを実現するものです。

情報工場は、今回のフェアを通じて「紀伊國屋書店 大手町ビル店」様とともに、多忙なビジネスパーソンが良書と出会う機会を創り出すことで、新たな発見・ひらめきのきっかけを提供すると同時に、読書文化の更なる発展にも寄与するよう努めてまいります。

【「SERENDIP 厳選書籍フェア」概要】

- 期間：2014年5月19日～6月18日
- 場所：紀伊國屋書店 大手町ビル店 特設コーナー
（千代田区大手町1-6-1 大手町ビル1F）
- 内容：厳選書籍40冊の特設コーナー設置
SERENDIPダイジェストの無償配布
SERENDIPサービスの特別価格での販売



【「SERENDIP 厳選書籍フェア」タイトルリスト】

『レイヤー化する世界』	NHK出版	『寿命100歳以上の世界』	阪急コミュニケーションズ	『人生100年時代への船出』	ミネルヴァ書房	『僕たちが親より豊かになるのはもう不可能なのか』	阪急コミュニケーションズ
『TEDトーク 世界最高のプレゼン術』	新潮社	『ルールを変える思考法』	角川書店	『木材と文明』	築地書館	『インドでつくる！ 売る！』	実業之日本社
『会社の哲学』	東洋経済新報社	『トンネラーの法則』	阪急コミュニケーションズ	『奇跡の職場 新幹線清掃チームの働く誇り』	あさ出版	『逆境経営』	ダイヤモンド社
『トヨタの片づけ』	中経出版	『ミツバチの会議』	築地書館	『国際メディア情報戦』	講談社	『日本の人事は社風で決まる』	ダイヤモンド社
『劣化国家』	東洋経済新報社	『創業一四〇〇年』	ダイヤモンド社	『コンテナ物語』	日経BP社	『【決定版カーネギー】道は開ける』	新潮社
『Digital Disruption』	実業之日本社	『イーロン・マスクの野望』	朝日新聞出版	『事業創造のロジック』	日経BP社	『ヤンキー経済』	幻冬舎
『田舎のパン屋が見つけた「腐る経済」』	講談社	『日本人はなぜ存在するか』	集英社・インターナショナル	『「勇氣」の科学』	大和書房	『第五の権力』	ダイヤモンド社
『日米金融交渉の真実』	日経BP社	『元素戦略』	ダイヤモンド社	『クラウドストーミング』	阪急コミュニケーションズ	『GIVE & TAKE』	三笠書房
『レッドブルはなぜ世界で52億本も売れるのか』	日経BP社	『上山集落物語』	吉備人出版	『流通大変動』	NHK出版	『世界の読者に伝えるということ』	講談社
『ガバナンスとは何か』	NTT出版	『ジェフ・ベソス 果てなき野望』	日経BP社	『炭水化物が人類を滅ぼす』	光文社	『USJのジェットコースターはなぜ後ろ向きに走ったのか?』	角川書店

【SERENDIP サービス概要】

SERENDIP とは、数ある書籍・雑誌の中から、様々なジャンルの価値ある2冊、雑誌記事（海外・国内）2つの計4コンテンツを厳選し、それぞれ3,000字ほどのダイジェストにして週に4回、メールで配信するダイジェストサービスです。3,000字というのは、A4サイズにして3枚程度。10分で読める量でありながら、具体的な内容や背景、内容の深部にも分け入ることが可能です。通勤電車などの移動中に携帯やスマートフォンで、また昼休みなどにオフィスのパソコンで手軽に情報に触れることができます。

- ・ 提供内容：厳選した書籍のエッセンスを3,000字にまとめて配信
- ・ 提供方法：メール配信およびバックナンバーサイトでの閲覧
- ・ 配信頻度：原則として週4回
- ・ 価格：個人 定価 30,000円/年（月額 2,500円）
法人 10名 12,500円/月～
（ご利用人数によりボリュームディスカウント）



■ 株式会社情報工場 について (<http://www.joho-kojo.com/>)

情報工場は、2005年の創業以来、創造力を育成する「きっかけ」として、週に1,000冊以上も出版される書籍の中から価値ある本を厳選配信するダイジェストサービス「SERENDIP」を提供し、知的好奇心のあるビジネスパーソンを中心に高い評価を得ています。また、企業の要望にあわせカスタマイズした教育用コンテンツや書籍の販促用ツールなどの編集企画サービスも提供しています。

＜本件に関するお問合せ先＞
株式会社情報工場 広報担当 富岡桂子
TEL : 03-3580-8770 FAX : 03-6730-9740 E-mail : pr@joho-kojo.com